

学校教育目標：感性豊かで、主体的に行動する生徒の育成  
重点目標：未来の社会で活躍するために必要な夢元の力の育成

令和6年 4月 17日  
No.1  
長崎市立大浦中学校  
文責 校長

# 学校だより

## 夢元の力を身につけよう！

9日に、新入生を迎え、全校生徒がそろいました。いよいよ、令和6年度のスタートです。新たな大浦中学校の伝統を築いていってほしいと思います。始業式で子どもたちに話した内容を紹介します。

学年が変わる、**今がチャンス**です。充実した生活を送るために、しっかりと目標を立てましょう。

ドジャーズの大谷選手が目標を達成させるのに活用したマンガラ図というシートを皆さんは知っていますか。大きな夢を達成させるために、どんなことが必要かを考え、具体的に書き込み、実践につなげる図なのですが、皆さんも、1年のはじめに、そのような方法を用いて夢の実現に向けて努力してみてくださいはでしょうか。

ところで、今年度の学校の重点目標は「**未来の社会で活躍するために必要な「夢元の力」を身につける**」ことです。

これから、みなさんが未来の社会で活躍するには、さまざまな課題に会うことになると思います。その課題を解決するためには、いろいろな人との関係（**つながり**）を築いて、一緒に話し合い（**対話**）を行いながら、その課題の解決に向けて取り組むことが必要になってきます。

そこで、夢元の力を身につけるという重点目標を達成させるためのキーワードを、「**つながり**」「**対話**」とします。学校生活を送るうえで、いつも「**つながり**」「**対話**」を意識して学習に臨んでほしい、学校生活を送ってほしいと思います。

まず、「**つながり**」について話します。

みなさんは、これからいろんな出会いがあると思います。今日の始業式の前には、着任式で新たな先生方との出会いがありました。

そして、明日は入学式があります。1年生が入学してきます。そこでも新たな出会いがあります。その出会いを大事にしてください。そこから「**つながり**」関係ができてきます。その「**つながり**」きっかけになるのが、**あいさつ**です。

これまで生徒会が中心になってあいさつ運動を

すすめてきました。役員の人たちが、いつも玄関のところで、登校してくる皆さんにあいさつを行い、みんなを元気にしてきました。

皆さんも、笑顔で元気なあいさつを行い、周りの人が元気になるようなあいさつを行ってください。そうすることで、少しずつ人と人とのつながりの輪が大きくなっていくのではないかと思います。

次に「**対話**」についてですが、皆さんが中学校を卒業したら、さまざまな人とかかわりを持ち、協力して学習や仕事などに取り組むこととなります。

今から多くの人と話す機会を持ち、自分の意見を発表しながら、他の人の意見もしっかりと聞く、対話の活動を行うようにしていきましょう。

そこで、1学期の合言葉を「**1学期 わたしたちは つながる**」とします。人と人との輪を広げていきましょう。

「大浦中学校 令和6年度の新たな出発をみんなと、一歩ずつ進めていきましょう。」



## よろしくお願ひします！

大浦中学校の職員一同、これから1年間、みんなで力を合わせ、子どもたちの学びをしっかりとサポートしていきたいと思ひます。そのためにはご家庭や地域の皆様にご協力いただくことが必要不可欠であると考えています。どうぞ、よろしくお願ひします。